

射水市立新湊小学校 令和4年11月28日



はまっこ

令和4年度—第8号 校長 竹林 浩樹



学校行事を有効に よりよい学校づくりを目指して



今年も残り1か月となり、月日が経つのがとても早く感じられます。朝夕の気温もずいぶんと下がり、ケヤキや桜の落ち葉が児童玄関前を埋め、絨毯のようです。本格的冬の訪れを感じる季節となりました。

先月末に本校で「就学時健康診断」が行われました。これは、新年度1年生になる幼児を対象として、心身の健康を確認するために行われています。一方で、学校としてはもう一つ別の大きな目的をもった行事でもあります。

当日は、学校医の先生方と教職員総出で対応するのですが、健康診断をスムーズに行うため5年生が協力します。いよいよ学校の顔として5年生がデビューするのです。

5年生にとっては、そもそも5年前の自分が目の前にいるわけで、寄り添ってなだめてあげたり、近くの先生に助けを求めたりするなど、その場その場で的確に判断できるまでに成長している姿が毎年見られるのです。今はまだ一つ上に頼れる6年生がいますが、このような行事で、知らず知らずに「次は自分」という気持ちが耕されているのです。お世話されている幼児にとっても5年生は、立派なお兄さんお姉さんに映ったことでしょう。体育館や控室で待たれている保護者にとっても頼りがいがあり、将来の自分のお子さんの姿を想像されたことでしょう。

そして、5か月後、このときにお世話をした子供たちが本校に入学してきます。5年生はさらに立派な最上級生となってお迎えします。「自分がしてもらったことを次は自分がしていく」この当たり前と思われていることを、学校は意図的・計画的に行っています。こういった行事を通して学校はよりよい循環をつくり、よりよい学校づくりを進めています。



金銭教育研究発表会開催

今月の22日に、金銭教育研究発表会が本校で行われました。富山県金融広報委員会から2年間の研究委嘱を受け、金銭教育・消費者教育・環境教育に取り組んできた成果を発表しました。当日は、4年1組と6年2組が学校代表で授業を公開し、体育館では2年間の研究経過報告と記念講演が行われました。

2年間の研究のおかげで、子供たちは「よりよい生き方、よりよい社会を目指して」主体的に行動を起こし始めました。今日にいたるまでご指導いただきました関係者の皆様、子供たちの活動に温かい目で見守っていただきました保護者や地域の皆様に対し、心からお礼申し上げます。



子供たちの様子は、本校ホームページでもご覧いただけます。



新小オリエンテーリング 2022 開催 1～5年生が笑顔になる活動を企画

今月25日（金）に、6年生が中心となって企画した新小オリエンテーリング 2022 が行われました。総合的な学習の時間や休み時間を活用し、「1年生から5年生に縦割り班で楽しんでもらいたい」と6年生が自分たちができることを考えて、準備や運営に当たりました。

折り紙つりやボトルフリップ、ボール転がし、缶落としなど楽しいコーナーが準備され、チャレンジした1～5年生からは「楽しかった」「またやりたい」という声がたくさん聞かれました。



はまっこたち・活躍の様子を紹介します



1年生 生活科「あきまつり」 オナモミの的当てや秋の魚つりをして、秋まつりを楽しみました。



2年生 体育科「ボールけりゲーム」 ワールドカップ開催に合わせて、サッカーを楽しんでいます。



3年生 理科「ゴムのはたらき」 ゴムの動きで動く車を使って、自分の予想を確かめました。



4年生 総合的な学習の時間「節電プロジェクト」 節電の大切さと協力を全校に発信しています。



5年生 理科「流れる水の動き」 砂場で水の流れる実験を通して、水の動きを学んでいます。



6年生 新小オリエンテーリング 2022 知恵を出し合って考えた企画は大成功でした。